

SSH 通信では、SSH に関する情報を随時お知らせします。

▶SSH 第Ⅳ期（令和4～8年度）がスタートしました！

1. SSH とは？

SSH とは Super Science High school のことです。「先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的能力や科学的思考力を培うことで、将来社会を牽引する科学技術人材を育成するための取組のこと」とされ、かつては理系生徒の取組が主体でした。現在の福島高校では、文系理系問わず全生徒が課題研究に取り組むこととし、探究的な学びを通して課題を発見し、『科学的な手法を用いて』解決する力を養うカリキュラムを設定しています。SSH は各学校からの申請に基づき、期間を5年間として文部科学省が指定する仕組みですが、福島高校は平成19年から16年連続で指定されています。令和4年度はSSH 第Ⅳ期の1年目となります。令和4年度は全国で217校が指定されています。

2. 第Ⅳ期のテーマは？

第Ⅳ期の研究開発テーマは「**地域発のサイエンスリーダーとして高い探究心を持ち、社会課題を解決できる科学技術人材の育成**」です。福高生の皆さんは、これからの福島県、日本、そして世界を先導していくリーダーとなるべき人材です。大学入学はゴールではありません。近年複雑化する社会に出て、どう生きることが一番の勝負です。皆さんはSSH校に入学したのですから、課題研究に取り組みながら自分の研究哲学を確立してください。皆さんは、この世界を変えることができるのです。福島高校では社会課題を解決へ導くことができる人材育成を目指します。

3. 第Ⅲ期と何が違うの？

第Ⅳ期のカリキュラムは1年生のみに適用され、2・3年生は第Ⅲ期のカリキュラムで学びます。第Ⅳ期の新しい学校設定科目は、第Ⅲ期のアドバンス探究とベーシック探究を融合させた「SS 探究」と「SS 情報」です。科目の名称は変わりましたが、基本的な方針はこれまでと変わりません。また、生徒諸君に備えて欲しい資質・能力を以下のように定めています。福高生らしく、「**勉勵せよ、世のためたれ**」をモットーに様々な活動に励んでください。

＜福高生に備えて欲しい資質・能力＞

- A 社会課題を俯瞰し解決へと導く **探究力・研究力**
- B 多様な国籍や世代の人々との連携により身に付ける **傾聴力・発信力**
- C 他者と協働し困難な課題をやり遂げる **完遂力**
- D 情報を比較検討し活用できる **情報分析力**
- E 探究活動と学修を関連付ける **往還力**

◇4月から始まる「SS 探究」の内容例◇

ウメタンシート使い方講座、校内エッグドロップコンテスト、ディベート講習会、SSゼミ、情報検索講座、表現力育成講座、プレゼンテーション講座など

▶キャリア教育講演会

4月21日（木）、1年SS探究で東北大学大学院生命科学研究科教授の渡辺正夫先生による「キャリア教育講演会」が行われました。渡辺先生は本校SSHの運営指導委員を長年にわたって務められており、諸活動で多大なるサポートをしてくださっています。今回は、「将来に向けたキャリア形成と『考える基礎』となる課題研究のあり方」をテーマに特別講義をしていただきました。

Zoomを用いたオンライン講義でしたが、質疑応答も活発に行われ、これからの課題研究に向けて大きな刺激となりました。



▶SSH 文庫

3棟1階生物実験室前に「SSH 文庫」があります。科学系を中心に、さまざまな本があります。誰でも気軽に借りることができますので、ぜひ覗いてみてください。



▶今後の主な SSH 行事予定

4/27, 5/10, 18, 26, 6/1, 8, 22
…SS 探究 課題発見力養成講座（1年）
5/26…表現力育成講座（3年）
5/27…全国 SSH 発表会校内選考会（SS部）
6/20, 28…グローバルサイエンス（3年）